

新規・継続	新規	事業コード 0 - II - 4 - ②	事業名 公共建築物の維持保全システムの構築				
所管課	都市整備部		建築住宅課	関連課	経営企画課		
事業目標	公共建築物を適正に維持管理し、既存施設の有効活用を図るための維持保全システムを構築し、公共建築物を(※1)ファシリティマネジメント(FM) によって総合的な管理・運営を行います。						
特記事項	(※1) 公共用地や施設などを経営にとって最適な状態(コスト最小、効果最大)で保有し、運営し、維持するための総合的な管理手法のこと						
事業工程	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	事業費推計(千円)	
	図面の電子化 現場現状調査 各基準・指針作成 台帳整備	維持保全システム 調査・検討 利活用(FM)検討	維持保全システム の構築	維持保全システム の運用	維持保全システム の運用	政策	41,800
						経常	0
予算額 (千円)	1,800	2,000	8,519			合計	41,800
事業実績	図面CAD化 公共建築物の第2 期定期点検開始 公共建築物の現場 現状調査・基本台 帳整備	維持保全システム 調査・検討 利活用検討	維持保全システム 構築、関連情報整 備			/	
決算額 (千円)	1,232	1,260	8,295				
具体的(数値)目標	平成23年度までに維持保全システムを構築し、運用を行います。						
達成率	20%	30%	90%			/	
協働の相手方	<input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 自治・町内会 <input type="checkbox"/> その他()						
事業履歴備考						/	
事業実績(詳細)							
平成21年度	委託により残っていた214枚の図面のCAD化を完成させました。これにより、主要な公共建築物のCAD化が完成しました。また、公共建築物の法定点検の第1期定期点検に引き続き、第2期定期点検の平成21年度分を終了しました。						
平成22年度	維持保全システム構築のための、調査内容・項目、プロポーザル方法などを委託により行いました。基本台帳整備のための資料作成、調査を昨年度に引き続き行いました。公共建築物の第2期定期点検を引き続き行いました。						
平成23年度	維持保全システム構築について、公募型プロポーザルにより受託者を選定し、業務委託により実施しました。基本台帳整備のための資料作成、調査を昨年に引き続き行いました。また、昨年度から3年間を目標にしているマイクロフィルムの電子化を嘱託員を活用しながら引き続き行いました。公共建築物の第2期定期点検を引続き行いました。						
平成24年度							
平成25年度							